

愛称： **ますますグロタ 2025-12**

## 運用開始のお知らせ

HSBCグローバル・ターゲット利回り債券ファンド2025-12（限定追加型）は2025年12月1日に設定され、2026年1月13日までの安定運用期間が経過いたしました。その後は市場環境等を勘案しながら銘柄を厳選し、債券の組入れを行ってまいりました。この度、1月21日（現地1月20日）にポートフォリオの構築が完了いたしましたので、当資料にてご報告申し上げます。

### ファンドの特性値

平均最終利回り（米ドルベース）【①】	年4.81%
為替ヘッジコスト（米ドル円、5年固定）【②】	年2.20%
平均最終利回り（円ベース）【①－②】	年2.61%
信託報酬（年率、税込）【③】	年0.693%
<b>実質の平均最終利回り（円ベース、信託報酬控除後）【①－②－③】</b>	<b>年1.92%程度*</b>
組入銘柄数	51

\* ポートフォリオの実質の平均最終利回りは、確定値ではありません。

- ・ 組入債券にデフォルト（発行体の破綻等）が生じた場合は、当該債券が額面未満での償還となる場合があります。
- ・ 組入債券の償還前に別の債券に入れ替えを行う際に、売却する債券の時価が購入価格を下回っていれば、損失が発生する場合があります。
- ・ 組入債券の満期償還や早期償還後は原則として別の債券に再投資を行いますが、再投資時点の金利水準および社債の市場環境等によっては、再投資する債券の利回りが当初の利回りよりも低くなる場合があります。

上記により、実際の収益がポートフォリオ構築時に見込まれる期待収益を下回る可能性があります。

※為替ヘッジコストは取引時点の数値です。

※上記の「実質の平均最終利回り」は、購入時手数料は考慮されていません。

出所：HSBCグローバル・アセット・マネジメント（米国）インクのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

## 投資状況について

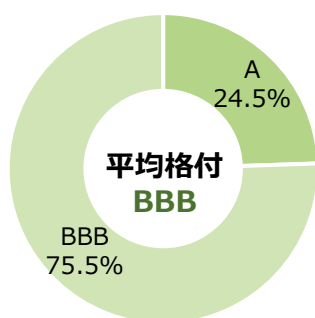
- 安定運用期間終了後に、社債市場の動向を注視しつつ社債の組入れを行いました。投資適格債への強い需要を背景に国債に対する上乗せ金利が縮小傾向にある中、信用リスク対比で利回りが低く、価格が割高と判断した銘柄の組入れを回避し、魅力的な利回りが獲得できる銘柄を厳選してポートフォリオ利回りの最大化に努めました。
- 格付別では、投資適格債のみの構成で平均格付はBBBです。組入銘柄数は51銘柄とし、信用リスクを分散しています。
- 国・地域別では、米国を中心に先進国の配分を96%としています。
- セクター別では、財務基盤が強固な大手銀行やリース会社を中心とする金融セクター、大手自動車メーカーを中心とする一般消費財セクターで約7割の配分としています。加えて、景気の影響を受けにくい生活必需品セクターを組入れることで、景気減速にも備えています。
- 今後は主に米国の景気動向や金融政策等が企業財務に及ぼす影響に注視しつつ、慎重な運用を行います。

データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。  
市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

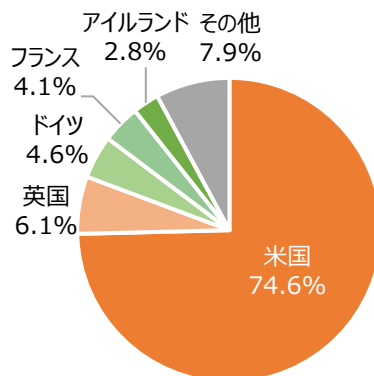
「当資料に関する留意事項」については後掲をご覧ください。

## 組入比率（2026年1月20日時点）

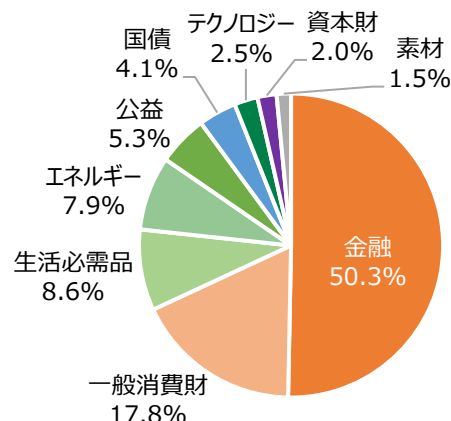
【格付別】



【国別】



【セクター別】



## 組入債券上位10銘柄（2026年1月20日時点）

順位	発行体	国・地域	概要	最終利回り	償還日 (年/月/日)	セクター	格付	組入比率
1	アボロン・ホールディングス・ファンディング	アイルランド	航空機の買収・管理・リース・販売大手	4.9%	2031/01/30	金融	BBB	2.8%
2	アビエーション・キャピタル・グループ	米国	航空機リース会社	4.8%	2030/10/24	金融	BBB	2.8%
3	アテネ・ホールディング	米国	米国における個人年金等の退職資産形成サービスプロバイダー	4.8%	2031/01/15	金融	A-	2.8%
4	ゼネラル・モーターズファイナンシャル	米国	自動車大手ゼネラル・モーターズの金融子会社	4.7%	2031/01/08	一般消費財	BBB	2.8%
5	エアーキャッスル	米国	航空金融・リースサービス会社	4.8%	2030/09/15	金融	BBB+	2.5%
6	マッコーリー・エアファイナンス・ホールディング	英国	持株会社で子会社を通じて航空機リース事業を展開	4.9%	2030/03/17	金融	BBB-	2.5%
7	サンタンデール・ホールディングスUSA	米国	スペインの大手銀行サンタンデール銀行の子会社で米国事業の持株会社	4.9%	2030/09/06	金融	A-	2.5%
8	カイシャバンク	スペイン	スペインの大手銀行	4.6%	2030/03/15	金融	A-	2.5%
9	フォード・モーター・クレジット	米国	自動車大手フォード・モーターの金融子会社	5.3%	2030/11/13	一般消費財	BBB-	2.5%
10	現代キャピタル・アメリカ	米国	韓国の現代自動車グループの金融子会社	4.7%	2031/01/08	一般消費財	A-	2.5%

※組入比率は現金を除いた組入債券部分に対する比率です。表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。  
 ※銘柄名はブルームバーグ等の表記を参考に翻訳しており、発行体の公式名称やその和文訳と異なる場合があります。  
 ※投資を行う債券の格付についてはS&Pグローバル・レーティング、ムーディーズ、フィッチが付与した格付の中から最高格付を採用します。格付は、格付機関により異なるため、委託会社が投資適格と判断して投資した債券についても、格付機関によっては投資適格未満となる場合があります。  
 ※セクターはブルームバーグの情報に基づき分類し、HSBCアセットマネジメント株式会社が和訳したものを記載しております。  
 出所：ブルームバーグ、HSBCグローバル・アセット・マネジメント（米国）インク、各社ホームページ等をもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

### 【投資信託に関する留意事項】

- 投資信託は預金・貯金ではありません。また、投資信託は、元本および利回りの保証がない商品です。
- 当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。投資信託の申し込みにあたっては、リスクや手数料等を含む商品内容が記載された重要情報シートならびに投資信託説明書（交付目論見書）および一体となっている目論見書補完書面の内容を必ずご確認ください。
- ゆうちょ銀行各店での申し込みに際しては、重要情報シートならびに投資信託説明書（交付目論見書）および一体となっている目論見書補完書面を、書面交付または電子交付しております。インターネットでの申し込みに際しては、投資信託説明書（交付目論見書）および一体となっている目論見書補完書面を電子交付しております。

データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。  
 市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

「当資料に関する留意事項」については後掲をご覧ください。

## 【当ファンドに関する留意事項】

### ① 安定運用期間（購入申込期間）

- 預金を含む短期金融資産等での運用を行います。
- 各投資サイクル開始時（ただし、第1投資サイクルについては、ポートフォリオ構築完了までの間）に、当該投資サイクルの期待収益率※が0%を下回ることが見込まれると委託会社が判断する場合には、繰上償還します。
- ファンドの残存口数が30億口を下回った場合には、ファンドは繰上償還することがあります。この場合に限り、購入時手数料は販売会社の所定の方法により返金いたします。
- その他やむを得ない理由を含め、万が一繰上償還する際は、短期金融資産等の時価での償還となり、投資元本を割り込むことがあります。
- なお、各安定運用期間および各安定運用期間最終日の翌営業日においては信託報酬はかかりません。また、各安定運用期間において受付けた換金申込については信託財産留保額はかかりません。

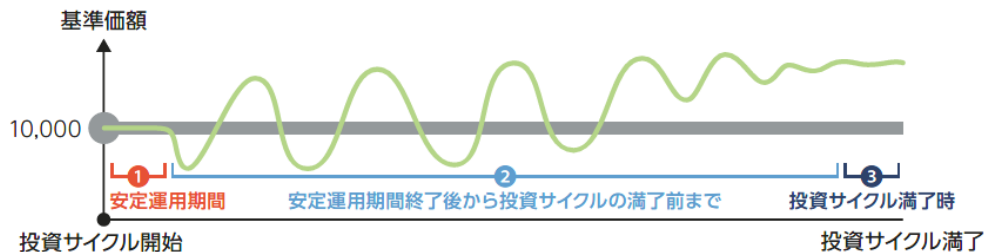
※期待収益率とは、各投資サイクルの事前に作成される債券モデルポートフォリオの利回り（外貨建て、年率）から、対円での想定為替ヘッジコスト、および信託報酬率等想定費用を除いた、費用控除後の想定利回りを言います。

### ② 安定運用期間終了後から投資サイクルの満了前まで

- 社債市場における信用リスクの高まりや市場金利の上昇等により債券および短期金融資産等の価格が変動し、基準価額は下落する場合があります。
- 安定運用期間以外の解約は、換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額（換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.3%の率を乗じて得た額）を引いた価額での解約となるため、市場環境によっては投資元本を割り込む場合があります。
- ファンドの残存口数が30億口を下回った場合、その他やむを得ない理由がある場合には、ファンドは繰上償還することがあります。その際は、時価での償還となり、投資元本を割り込むことがあります。

### ③ 投資サイクル満了時

- 安定運用期間終了後から当該投資サイクル満了までの間に組入債券にデフォルト（発行体の破綻等）が生じた場合、当該債券の利払いの停止や額面未済での償還となる可能性があるため、投資元本を割り込む場合、またはポートフォリオ構築時に見込まれる収益が達成できない場合があります。



※上記はイメージであり、実際の運用成果を示唆するものではありません。

## ファンドの主なリスク

投資信託は元本保証のない金融商品です。また、投資信託は預貯金とは異なることにご注意ください。当ファンドは、主に値動きのある有価証券を投資対象としますので、組入有価証券の価格変動あるいは外国為替の相場変動次第では、当ファンドの基準価額が下落し、投資者の皆さまの投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。

## 基準価額の主な変動要因

■ **金利変動リスク** ■ **信用リスク** ■ **為替変動リスク** ■ **流動性リスク** ■ **カントリーリスク**

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※上記のリスクをご理解いただき、投資の判断はご自身でなさいますようお願い申し上げます。

## 【分配金に関する留意点】

- 分配金は預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われるとその金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

## 委託会社、その他関係法人

委託会社：HSBCアセットマネジメント株式会社

【照会先】



電話番号 **03-3548-5690**

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）



ホームページ

[www.assetmanagement.hsbc.co.jp](http://www.assetmanagement.hsbc.co.jp)



投資顧問会社（運用委託先）：HSBC グローバル・アセット・マネジメント（米国）インク

受託会社：三菱UFJ信託銀行株式会社

販売会社：委託会社の【照会先】でご確認いただけます。



## お申込みメモ

**現在、購入の申込受付は行っておりません。**

換金単位	販売会社が個別に定める単位とします。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額 *各安定運用期間中の換金申込については、換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して5営業日目以降に販売会社でお支払いします。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口換金には制限を設ける場合があります。
換金申込受付不可日	日本国内の営業日であっても、ニューヨーク証券取引所の休場日、ニューヨークの銀行休業日のいずれかに該当する場合（ただし、安定運用期間中を除きます。）には、購入および換金の申込受付は行いません。
換金の申込受付の中止および取り消し	取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は換金の申込受付の中止および取消しを行う場合があります。
信託期間	2025年12月1日（信託設定日）から2046年2月15日（償還日）まで
繰上償還	ファンドの残存口数が30億口を下回った場合等には、信託を終了させる場合があります。
決算日	毎年2月15日（休業日の場合は翌営業日）※初回決算日は2027年2月15日
収益分配	年1回の決算時に収益分配方針に基づき分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合等は、分配を行わないことがあります。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。当ファンドは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。益金不算入制度、配当控除の適用はありません。

## ファンドの費用

### 投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入金額に、 <u>1.10%（税抜1.00%）</u> を乗じて得た額とします。 <b>現在、購入の申込受付は行っておりません。</b>
信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に <u>0.30%</u> の率を乗じて得た額とします。 ただし、各安定運用期間において受付けた換金申込については徴収しません。

### 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）	ファンドの日々の純資産総額に <u>年0.693%（税抜年0.63%）</u> を乗じて得た額とします。 ただし、各安定運用期間および各安定運用期間最終日の翌営業日においては徴収しません。 委託会社：税抜年0.30%／販売会社：税抜年0.30%／受託会社：税抜年0.03%
その他費用・手数料	ファンドの保有期間中、その都度ファンドから支払われます。・有価証券売買委託手数料／保管銀行等に支払う外貨建資産の保管費用／信託財産に関する租税、信託事務処理に要する費用等・振替制度にかかる費用／印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用／監査法人等に支払う監査報酬等・その他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率等を記載することができません。

※ファンドの費用の総額については、投資者のファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。

### 【当資料に関する留意事項】

- 当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料はHSBCアセットマネジメント株式会社が運用状況の説明を目的として作成した資料です。当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務、情報の根拠となるデータなどについて公開する義務を一切負いません。
- 投資信託は預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。当ファンドの購入のお申込みに関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（クーリング・オフ）の適用はありません。

販売会社

設定・運用



### 株式会社ゆうちょ銀行

登録金融機関 関東財務局長（金商）第611号  
加入協会：日本証券業協会

### HSBCアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第308号  
加入協会：一般社団法人 投資信託協会  
一般社団法人 日本投資顧問業協会  
日本証券業協会